



子どもたちの幸せを第一に考えます

スポーツコンベンションの推進については、スポーツイベントの誘致や開催を通じて、多くの参加者や観客を久米島に呼び込み、地域経済の活性化につなげていきます。これらの取り組みを通じて、持続可能な観光地として、多くの人々に愛される観光地域づくりを進めてまいります。

路線バスについては、民間事業者に業務を委託しますが、引き続き運行経路、バス停の配置、運行時刻などの運行環境や体制の改善を行い、利便性の向上に努めます。また、運行事業者と連携し、地域公共交通の課題解決を図ってまいります。

さらに、持続可能な公共交通の構築に向けて、喫緊の課題である「担い手確保の問題」の解決を図るため、大型免許取得にかかる対策を講じてまいります。

福祉の充実

少子高齢化や核家族化が急速に進展する一方で、社会情勢の変化やライフスタイルの多様化などにより、地域住民のつながりが希薄化し、地域における相互扶助機能が低下しています。そのため、福祉の支援が必要なニーズに対して対応することが困難な状況が増えています。

このような状況を踏まえ、本町における地域福祉の推進を図るためには、住民参加の促進と総合的かつ効果的な施策の推進が不可欠です。そこで、行政レベルの施策と民間レベルの活動や行動がより密接に連携した体制づくりに努めてまいります。

子ども・子育て支援については、すべての子どもが心豊かに、そして健やかに育つことを目指し、子どもの幸せを第一に考えます。いかなる場合においても差別されることなく、子どもの権利を擁護し、子どもの利益を最大限に尊重する意識を住民一人一人が持つことが重要です。このような意識をもとに、子育てを応援するまちづくりを推進してまいります。

さらに、子どもたちへの支援を強化するために、「子ども家庭センター」をこども未来課内に設置し、子育て家庭への切れ目のない包括的な支援を提供してまいります。

待機児童の解消につきましては、保育人材の確保に向けて、町外の保育人材の移住費用の助成などに取り組みとともに、保育士が働きやすい環境づくりに努めてまいります。

認定こども園の整備については、幼小中学校適正規模・適正配置に関する方針との整合性を図り、より良い環境を検討してまいります。

町民の健康づくりに関しては、町民の健康寿命の延伸と医療費の適正化を目指し、特定健診に関する取り組みを強化します。特に、働き盛り世代である30代から40代の方々の受診率向上を図るほか、生活習慣病の重症化予防に重点を置いた保健活動の強化に努めてまいります。

本町が独自で実施している「子ども健康プロジェクト」については、医療機関や学校と連携し、健康診査や保健指導、さらには健康教育の充実を図ります。そして、生活習慣の改善へと



自分らしい日常生活に取り組んでいます

つながるよう取り組んでまいります。

国民健康保険事業については、加入者の健康増進や国保事業の安定した財政運営に向けて、医療費の適正化に取り組みとともに、国保税の収納確保に努めてまいります。

仲里歯科医院については、設備や診療に必要な備品などの調達、開業の準備が整い次第、開院いたします。一方、具志川歯科医院は令和7年1月末をもって閉院していますので、歯科医療に関しては将来の人口推計なども考慮し、対策の検討を行ってまいります。